

－確認画面－

●その他 1. その他

お問い合わせ区分	意見
ご連絡先等の有無	あり
お名前	西山 豊
連絡先	nishiyama@osaka-ue.ac.jp 08038646189
ご意見・ご質問等の内容	トンネル天井板の落下事故に関する調査・検討委員会、第4回(2013年3月27日)、配布資料、参考資料1「吊り天井板の構造、5ページ目、上り線概要図に落下区間が赤色で示されていますが、間違っています。正確には頂上(684m58)を含む区間です。非常に重要なことなので確認の上、至急訂正してください。参考：NEXCO中日本(中日本高速道路)によると「大月側から1508m、甲府側から3138mの位置で、長さ138mの区間、天井板、隔壁を合わせて345枚の板が落下し、9人が死亡した」です。 大阪経済大学 西山豊

郵便番号	533-8533
都道府県	大阪府
連絡先等	勤務先 大阪経済大学
性別	男性
FAX番号	

送信

戻る



国土交通省



Ministry of Land, Infrastructure and Transport

[Home](#)

受付番号は下記になります。
この受付番号はお問い合わせの際にお申し付け頂きますと
確認が容易になりますので、お書き留めまたは、印刷をして保存しておいてください。

あなたの受付番号は **1303279900045**です。

ご意見(ご要望)ありがとうございました。

③換気設備の考え方

(a) 横流換気方式の採用

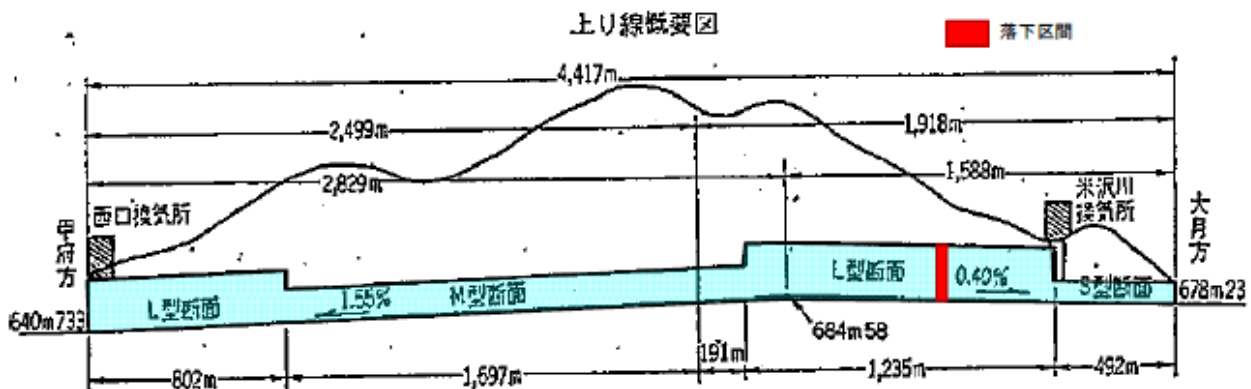
設計要領第三集トンネル換気(昭和45年 日本道路公団)

1-2 換気方式の適用

トンネル延長3000m以上 ⇒ 横流換気方式

(b) 送排気ダクトの断面決定

- ◇ 地上部換気所の維持管理が必要な立坑方式と比較し、維持管理が比較的容易な水平補助坑方式を採用
- ◇ 恵那山トンネルのように水平補助坑に転用できるような試掘坑は設置せず、トンネル上部断面を拡大することに対応
- ◇ 設計速度(80km/h)、計画交通量(26000台/日)、ディーゼル車混入率(17%)等を与条件とし、透過率50%、車道内最大風速8m/s、ダクト終端風速20m/s等の規定値を満たすものとして、断面積を決定
- ◇ 結果、送排気流量の大きさによって、S、M、Lの3断面とした



5

調査・検討委員会はアンカーボルトにばかり気を取られて、落下区間を間違っている！！

訂正したと回答があったが、頂上（684m58）が抜けている！！

しかし、事故の正確な位置を知るために、問い合わせたことはよかった。

差出人: ホットラインステーション <stationmaster-s2wi@mlit.go.jp>
宛先: Yutaka Nishiyama(nishiyama)
CC:
件名: お問い合わせ頂いた件(受付番号1303279900045)について(国土交通ホットラインステーション)

お問い合わせいただいた案件につきまして、
道路局 高速道路課 より
回答がまいりましたので、お送りします。

今後とも、国土交通行政にご理解、ご協力を賜りますよう、
よろしくお願い申し上げます。

「参考資料 1 吊り天井板の構造」の 5P に記載しております落下区間の着色位置については、ご指摘のとおり誤りがございましたので、資料を修正しホームページでの掲載資料を差し替えました。

なお、落下区間の位置に関して、NEXCO 中日本により大月側から 1508m と発表しておりましたが、これは笹子トンネルの東京側に隣接している黒野田トンネル等の 361m を含んだ数字となっており、本資料については笹子トンネルのみの図面であるため $1508\text{m} - 361\text{m} = 1147\text{m}$ が大月側からの距離となります。

国土交通ホットラインステーション
東京都千代田区霞が関 2-1-3
TEL 03-5253-8111 (代表)
03-5253-4150 (直通)

③換気設備の考え方

(a) 横流換気方式の採用

設計要領第三集トンネル換気(昭和45年 日本道路公団)

1-2 換気方式の適用

トンネル延長3000m以上 ⇒ 横流換気方式

(b) 送排気ダクトの断面決定

- ◇ 地上部換気所の維持管理が必要な立坑方式と比較し、維持管理が比較的容易な水平補助坑方式を採用
- ◇ 恵那山トンネルのように水平補助坑に転用できるような試掘坑は設置せず、トンネル上部断面を拡大することで対応
- ◇ 設計速度(80km/h)、計画交通量(26000台/日)、ディーゼル車混入率(17%)等を与条件とし、透過率50%、車道内最大風速8m/s、ダクト終端風速20m/s等の規定値を満たすものとして、断面積を決定
- ◇ 結果、送排気流量の大きさによって、S、M、Lの3断面とした

